

令和2年 給与等に関する報告の概要

令和2年11月27日
北海道人事委員会

〔ポイント〕

○ 月例給の改定なし

民間給与との較差が△79円（△0.02%）と小さいことや、人事院が月例給の改定を行わなかったことなどを踏まえて、改定は行わない

《給与関係》

1 民間給与との比較

- ・ 道内民間事業所（322事業所）の従業員約12,000人に支払われた個人別給与を実地調査
- ・ 4月分の職員給与と民間給与について、給与決定要素である役職段階、学歴、年齢等を同じくする者同士を対比させるラスパイレス方式により比較

〔民間給与との較差〕

民間給与 A	職員給与 B	較差 A－B（率）
372,963円	373,042円	△79円（△0.02%）

2 月例給の改定

- ・ 民間給与との較差が小さいことや、人事院が月例給の改定を行わなかったことなどを踏まえて、本年は月例給の改定を行わないことが適当と判断

（参考）ボーナス（期末・勤勉手当）の改定（令和2年10月30日勧告）

- ・ 民間の支給割合（4.44月）との均衡を図るため引下げ 4.50月→4.45月
- ・ 引下げ分は期末手当の支給月数に反映し、本年12月期から実施
〔一般行政職一人当たりの影響額 △1.8万円（平均年齢41.8歳）〕

《公務運営関係》

1 採用から退職までの視点に立った人事管理

(1) 人材の確保・育成

- ・ 採用試験については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、日程の延期や内容の変更などを行って実施しており、今後も、感染防止対策を徹底しながら実施
- ・ 受験者確保に向けては、仕事の内容やキャリアプランをイメージできるよう、採用情報の内容や発信方法の充実に努め、オンラインによる説明会なども検討
- ・ 国の要請に応じて、就職氷河期世代を対象とした新たな試験を実施したところ、多くの方々が受験
- ・ 大卒程度（A区分）技術系試験は、採用予定者数を確保できない状況が続いているため、効果的な情報発信や試験内容の工夫、合格者に対するフォローアップなど、さらなる取組が必要
- ・ 若手職員が未経験の行政分野へのチャレンジや専門性を高めようとする分野を申告できる制度の有効活用などを進め、人材育成と受験者確保につなげていくことが必要
- ・ 自己都合退職者数に占める若年層職員の割合が高いことから、その要因を分析し、離職防止に努めていくことが必要

(2) 全ての職員の活躍推進

- ・ 本庁課長級以上の職に占める女性職員の割合が他都府県に比べ低いことから、将来の登用に向けた裾野の拡大になお一層取り組むことが必要
- ・ 障がい者を対象とした採用選考については、今後も受験者へのきめ細やかな配慮に努めながら、適切に対応
- ・ 再任用職員については、職員数の地域バランスの確保や能力・経験の活用といった観点から、地方勤務の促進や役付職員としての配置に引き続き積極的に取り組むことが必要
- ・ 定年引上げについては、国の動向を注視し、所要の準備を進めていくことが必要

2 その他の勤務環境に関する課題

(1) 働き方改革の推進

- ・ 時間外勤務の上限規制を遵守し、長時間労働を是正するため、管理職員が適切なマネジメントを行い、勤務時間の適正な管理に努めることはもとより、任命権者においては実効性のある改善策を講ずることが必要
- ・ 教員の働き方改革について、時間外在校等時間の上限規制が十分に徹底されていない状況にあることから、引き続き実効性のある取組を着実に進めていくことが必要
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として取り組まれた在宅勤務等は、ワークライフバランスの実現や両立支援などの観点からも有効であることから、職員が利用しやすい仕組みや職場環境づくりを進めていくことが必要
- ・ 障がいのある職員がその障がいの程度・特性に応じて無理なく安定的に働くことができるような環境整備を進めていくことが必要

(2) 勤務環境の整備

- ・ 男性職員の育児休業取得率が依然として低い状況にあることから、子育て支援に向けた取組を一層進めることが必要
- ・ 家族の介護が必要な職員の増加が予想されることから、適時に休暇等の制度を利用できるよう、両立支援に向けた取組を着実に進めていくことが必要
- ・ 職員の健康を保持するため、管理職員を含めた全職員の勤務状況を適切に把握し、必要な措置を講ずるとともに、ストレスチェック制度をより有効に活用していくことが必要
- ・ ハラスメントのない職場環境を作るため、引き続き意識啓発の強化や相談窓口の周知などに取り組むことが必要

3 服務規律の確保

- ・ 職員の服務規律の確保と法令遵守の徹底を図るため、職員への指導に粘り強く取り組むとともに、職員との積極的なコミュニケーションに努めるなど、風通しの良い職場環境を作っていくことが必要